

スナッグゴルフ

スナッグ (SNAG) の意味は、Starting New At Golf (ゴルフを始めるために) の頭文字をとったものです。もう一つ、スナッグで使用するターゲット類はすべてボールがくっつくようにデザインされています。SNAG とは、「くっつく」という意味がありますので、この二つの理由から「SNAG」と命名されました。

スナッグゴルフの特徴

スナッグで使用するクラブは 2 本だけです。ランチャーはフルショット、ピッチショット、チップショットなどに用い、ローラーはゴルフのパターと同じようにボールを転がすために使います。

ランチャーを使用する際は、ランチパッドというゴム製のマットとティーを使います。そのため地面がコンクリートや床でもボールを打つことができ、また芝生を傷つけることなく、プレイできるように工夫されています。

普通のゴルフのカップとは異なり、スナッグでは表面をマジックテープ素材で覆った筒に旗をさしたスナッグフラッグを使用します。

スナッグで使用するボールは、テニスボールより一回り 小さく、表面が毛羽立った素材で覆われています。

スナッグではこのボールをスナッグフラッグにくっ付けることで一つのホールが終了します。



スナッグゴルフの一般的なルール

1. ランチャーでボールを打つ時は、必ずランチパッドを使用して下さい。グリーン内では必ずローラーを使用して下さい。ローラーは、グリーン外で使用することはできません。1球目を打った後、プレイヤーはフラッグに向かって、ボールの直ぐ後ろにランチパッドを置き、再びボールをティーアップして打ちます。そしてグリーン内にボールが乗るまで毎回ランチパッドにティーアップして打ちます。グリーン内に入ったボールに関しては、ボールの位置を動かすことはできません。
2. 急な斜面など、ボールがティーアップできない場合は、スナッグフラッグに近づかないようにボールのある場所から最も近くて再びティーアップできる所まで行き、そこからルール1に従ってプレイを続けます。
3. ボールがコースから出た場合は、その出た地点に最も近い場所から、ルール1に従ってプレイを続けます。その際、ペナルティポイントが1打加算されます。
 - * ゴルフのOBに相当しますがスナッグでは元の場所からのうち直しではなく、ボールの出た地点に最も近い場所からの打ち直しとなります。
4. ボールを紛失した場合も、やはりペナルティ1打が課せられ、同様にその場所に最も近い場所から、ルール1に従ってプレイを続けます。 * ゴルフのロストボールに相当します。
5. グリーン内において、あるプレイヤーのボールが他のプレイヤーのショットの妨げとなっている場合は、スナッグフラッグに近いプレイヤーが、ボールのある場所にコイン又はその他の小さく、平らな物を代わりに置き、その場所をマークします。このようにしてボールを一旦拾い、他のプレイヤーがプレイを続行できるようにして他のプレイヤーがショットした後、ボールをマークした場所に戻してプレイします。
6. “スナッグアウト”（ホール終了）したとみなされるためには、ボールは必ず、スナッグフラッグにくっついた状態にならなければなりません。時折、ボールがはね返ってしまう事があります。その場合は残念ながら“スナッグアウト”とみなされません！

